7. 浜田港・境港等の貿易概況 (通関状況)

浜田税関支署管内貿易概況(平成18年)

(出所:浜田税関支署) 〈確定値〉

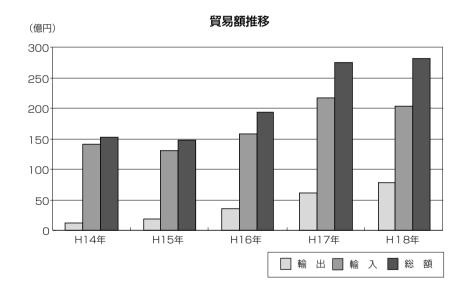
貿易総額は過去最高を更新

1. 貿易総額

平成18年の管内貿易総額は283億8百万円(前年比102.1%)で前年の実績を5億8千百万円上回り 過去最高を更新した。

輸出入別にみると、輸出額は77億3千百万円(同127.8%)で16億8千万円の増加となり過去最高を記録したが、輸入額は205億7千7百万円(同94.9%)で10億9千9百万円の減少となった。

なお、輸出入の差引額は128億4千6百万円の入超となった。



貿易総額内訳 (単位:百万円)

		平成18年		平成17年	
			前年比		前年比
輸	出	7,731	127.8%	6,051	169.6%
輸	入	20,577	94.9%	21,676	137.4%
総	額	28,308	102.1%	27,727	143.3%

(1)輸出

輸出貿易額は77億3千百万円で前年比に127.8%と順調に増加した。

品目別にみると、中古自動車が72億8千2百万円(前年比128.6%)で輸出額全体の94.2%を占めている。

仕向国別にみると、ロシアが73億千8百万円(同129.3%)と輸出額全体の94.6%を占め、次いで 大韓民国、台湾、中華人民共和国となっている。

[品 目 別]

(単位:百万円)

品 名	価	額	
四 石		前年比	構成比
自動車(中古)	7,282	128.6%	94.2%
人 造 繊 維	104	126.5%	1.3%
非金属鉱物製品	59	192.8%	0.8%
粗 鉱 物	48	106.2%	0.6%
パルプ及び古紙	46	182.5%	0.6%
プラスチック	46	103.4%	0.6%
魚介類及び同調製品	41	94.8%	0.5%
そ の 他	105	_	1.4%
合 計	7,731	127.8%	

[仕向国別] (単位:百万円)

国別	主 な 品 目	価	額	
			前年比	構成比
ロシア	自動車(中古)、電気機器	7,317	129.3%	94.6%
大 韓 民 国	人造繊維、プラスチック	266	118.0%	3.4%
台湾	非金属鉱物製品	61	165.7%	0.8%
中華人民共和国	プラスチック製品、パルプ及び古紙	42	113.1%	0.5%
アメリカ合衆国	粗鉱物	22	98.7%	0.3%
北 朝 鮮	自動車(中古)	12	25.0%	0.2%
そ の 他		11	_	0.2%
合 計		7,731	127.8%	

(2)輸入

輸入貿易額は205億7千7百万円で前年比94.9%と前年を下回った。

品目別にみると、主要品目である石炭が149億3千6百万円(前年比87.5%)と減少したが、木材が 40億7千万円(前年比144.5%)と増加した。

仕出国別にみると、オーストラリアが118億5千9百万円(同114.2%)で全体の約6割を占め、次 いでインドネシアが25億7千9百万円(同65.6%)、ロシアが23億5千6百万円(同91.7%)となっ ている。

[品 目 別]

[品 目 別]]		(単位:百万円)
品 :	Z7	価	額	
	名		前年比	構成比
石	炭	14,936	87.5%	72.6%
木	材	4,070	144.5%	19.8%
プラスチック	ク製品	355	123.2%	1.7%
魚介類及び同	調製品	285	54.9%	1.4%
粗 鉱	物	202	183.5%	1.0%
無機化	合 物	167	115.1%	0.8%
飼	料	101	52.3倍	0.5%
そ の	他	461	_	2.2%
合	計	20,577	94.9%	

[仕出国別] (単位:百万円)

国別	主 な 品 目	価	額	
国 加			前年比	構成比
オーストラリア	石炭、飼料	11,859	114.2%	57.6%
インドネシア	石炭、木材	2,579	65.6%	12.5%
ロシア	木材	2,356	91.7%	11.4%
マレーシア	木材、粗鉱物	1,552	131.4%	7.5%
中華人民共和国	石炭、プラスチック製品、粗鉱物	1,477	51.6%	7.2%
北 朝 鮮	魚介類及び同調製品	252	51.8%	1.2%
ニュージーランド	木材	178	全増	0.9%
大 韓 民 国	電気機器、一般機械	147	76.6%	0.7%
そ の 他		177	_	1.0%
合 計		20,577	94.9%	

[参 考]

(3) 最近の貿易額の推移

						(十位・113)
年別	輸	出	輸	入	合	計
+ лч		前年比		前年比		前年比
18年	7,730,838	127.8%	20,577,117	94.9%	28,307,955	102.1%
17年	6,050,612	169.6%	21,676,315	137.4%	27,726,927	143.3%
16年	3,568,255	199.7%	15,774,888	121.5%	19,343,143	130.9%
15年	1,787,210	146.9%	12,987,678	92.5%	14,774,888	96.8%
14年	1,216,683	81.2%	14,042,824	92.0%	15,259,507	91.0%
13年	1,498,074	142.5%	15,269,465	141.2%	16,767,539	141.3%
12年	1,051,593	501.6%	10,817,496	81.1%	11,869,089	87.6%
11年	209,658	60.5%	13,345,829	96.9%	13,555,487	96.0%
10年	346,318	301.7%	13,773,233	243.3%	14,119,551	244.5%
9年	114,805	11.8倍	5,660,784	84.4%	5,775,589	86.0%

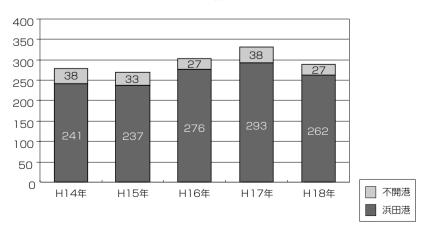
(単位:千円)

2.外国貿易船

平成18年の外国貿易船入港隻数は開港262隻(前年比89.4%)、不開港27隻(同71.1%)の合計 289隻(同87.3%)で、昨年より42隻の減少となった。これは、北朝鮮籍船舶の入港隻数が減少したことが主な要因である。

(1) 入港隻数

入港隻数の推移



港		別	平成 18 年	Ŧ	平成 17年	
Z		ניכו		前年比		前年比
浜	田	港	262	89.4%	293	106.2%
不	開	港	27	71.1%	38	140.7%
合		計	289	87.3%	331	109.2%

(2) 国籍別入港隻数

	国	別	平成 18 年	平成 17年
	シ	ア	65	100
カ	ンボ	ジア	53	29
10	ナ	マ	49 (26)	54 (38)
大	韓	民 国	45	51
北	朝	鮮	26	63
ツ	Ί	ル	17	18
Ŧ	ン	ゴル	15	3
そ	の	他	19 (1)	13
合		計	289 (27)	331 (38)

平成18年分 境税関支署管内貿易概況 [確定值]

(出所:境税関支署)

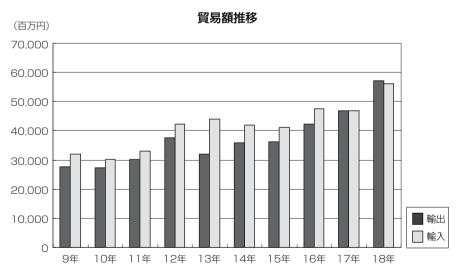
輸出額、輸入額ともに過去最高

概要

輸出額、輸入額とも順調に増加し、過去最高を記録した。輸出入総額としても過去最高となる1,135 億3千2百万円(前年同期比121.0%)で、前年より約197億円の増加となった。

貿易総額(輸出入額表)

項 目	平成18年	対前年比	平成17年
輸出額 輸入額	57,333百万円 56,199百万円	122.2% 119.8%	46,905百万円 46,921百万円
輸出入総額	113,532百万円	121.0%	93,826百万円
差引	出超 1,134百万円		入超 16百万円



- 1. 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による
- 2. 「輸出」は当該貨物を積載する船舶又は航空機の出港の日、「輸入」は当該貨物の輸入の許可の日 (蔵入、移入及び許可前引き取りは承認の日)をもって計上

(輸 出)

輸出額は、「鉄鋼」及び「非鉄金属」をはじめ全般的に増加した。またパルプの輸出が始まったことにより、前年より約104億円多い573億3千3百万円(前年同期比122.2%)となり、5期連続の増加となった。

主な品目は以下のとおり

輸出品目別貿易額表

			年別	4	成18年1~12	目	平成17年	1~12月
品目別	引		頭目	価 額 (百万円)	前年同期比(%)	価額構成比 (%)	価 額 (百万円)	価額構成比 (%)
	総	額		57,333	122.2	100.0	46,905	100.0
鉄			錙	34,320	111.8	59.9	30,687	65.4
非	鉄	金	属	9,259	151.5	16.1	6,113	13.0
_	般	機	械	4,366	130.9	7.6	3,335	7.1
紙类	類及で	グ同集	見品	3,960	97.5	6.9	4,060	8.7
パリ	レプク	えび き	占紙	1,595	3,393.6	2.8	47	0.1

(価額の上位順に5品目を表示)

輸出仕向国別貿易額表

主要仕向国	4	成18年1~12	月	平成17年	1~12月
主要品名	価額 (百万円)	前年同期比(%)	価額構成比 (%)	価 額 (百万円)	価額構成比 (%)
中華人民共和国	12,709	146.8		8,656	
鉄 鋼	8,634	123.5	22.2	6,990	18.5
パルプ及び古紙	1,595	3393.6		47	
大韓民国	12,122	119.7		10,129	
鉄 鋼	6,472	95.7	21.1	6,764	21.6
非鉄金属	2,995	263.6		1,136	
シンガポール	7,679	125.9		6,097	
鉄 鋼	5,852	126.1	13.4	4,639	13.0
非鉄金属	1,445	141.8		1,019	
台湾	6,430	114.6		5,612	
非鉄金属	3,751	125.7	11.2	2,983	12.0
鉄 鋼	2,416	94.5		2,557	
アメリカ合衆国	3,791	103.4		3,666	
鉄 鋼	2,397	107.8	6.6	2,224	7.8
一般機械	881	104.6		842	

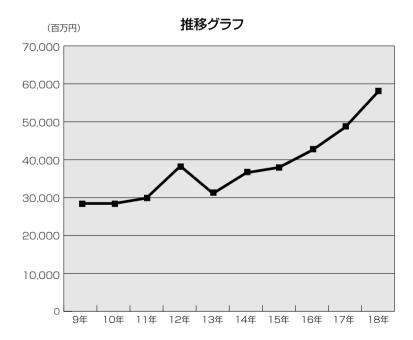
参考:総仕向国数 41か国

(価額の上位順に5か国を表示)

輸出貿易額推移表

(単位:百	3万円)
-------	------

		(丰盛・口/川)/
年別	価 額	前年比(%)
平成 9年	27,590	118.2
平成 10年	27,492	99.6
平成11年	30,188	109.8
平成 12 年	37,748	125.0
平成 13年	32,028	84.8
平成 14年	35,952	112.3
平成 15年	36,377	101.2
平成 16年	42,383	116.5
平成 17年	46,910	110.7
平成 18年	57,333	122.2



[輸入]

輸入額は、「マッサージ機器」及び「魚介類及び同調製品」が減少したものの、「ウッドチップ」、「木材(原木)」等が好調に増加し、前年より約93億円多い561億9千9百万円(前年同期比119.8%)となり、前年を大幅に上回った。

主な品目は以下のとおり

輸入品目別貿易額表

年別	4	成18年1~12	平成17年1~12月		
項目品目別	価 額 (百万円)	前年同期比(%)	価額構成比 (%)	価 額 (百万円)	価額構成比 (%)
総額	56,199	119.8	100.0	46,921	100.0
ウッドチップ	15,126	133.6	26.9	11,319	24.1
木 材(原木)	7,331	146.1	13.0	5,017	10.7
マッサージ機器	6,488	94.4	11.5	6,875	14.7
電気機器	6,218	169.1	11.1	3,677	7.8
魚介類及び同調製品	2,645	88.8	4.7	2,980	6.4

(価額の上位順に5品目を表示)

輸入仕出国別貿易額表

主要仕向国		平成18年1~12月			平成17年1~12月	
	主要品名	価 額 (百万円)	前年同期比(%)	価額構成比 (%)	価 額 (百万円)	価額構成比 (%)
中	華人民共和国	15,555	95.9		16,228	
	マッサージ機器	6,488	94.4	27.7	6,875	34.6
	電気機器	1,676	86.4	۷./	1,939	
	魚介類及び同調製品	1,186	92.7		1,279	
	シア	7,252	152.9		4,742	
	木材(原木)	6,729	151.7	12.9	4,435	10.1
	鉄鋼	221	208.5		106	
大	韓民国	5,406	112.4		4,808	
	重油	2,529	112.0	9.6	2,259	10.2
	一般機械	703	126.7		555	
南	アフリカ共和国	5,171	120.9	0	4,276	9.1
	ウッドチップ	4,999	120.7	9.2	4,141	9.1
オ	ーストラリア	4,609	842.6	0.0	547	1.2
	ウッドチップ	4,539	832.8	8.2	545	1.2

参考:総仕出国数 30か国

(価額の上位順に5か国を表示)

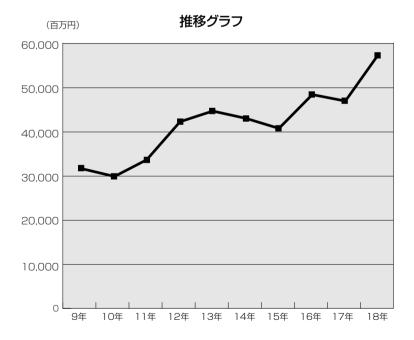
輸入貿易額推移表

	(単位:百万円)	
年別区分	価 額	前年比(%)
平成 9年	32,009	109.6
平成10年	30,121	94.1
平成11年	32,907	109.2
平成12年	42,401	128.9
平成13年	44,028	103.8
平成14年	42,056	95.5
平成15年	41,285	98.2
平成16年	47,561	115.5
平成17年	46,921	98.7

56,199

119.8

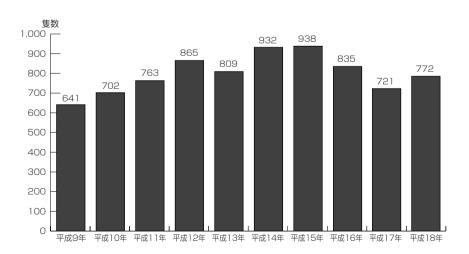
平成18年



境港(開港)における外国貿易船入港状況

平成18年の境港における外国貿易船の入港隻数は772隻(対前年比107.1%)であり、前年に比べ51隻 増加しており、その主たる要因として、昨年10月に北朝鮮船舶入港禁止措置が実施されたものの、入港禁止措置以前の入港隻数の増加から年間では9隻増加していること、また、パナマ、韓国、ロシア、カンボジア国籍船の合計入港隻数が、45隻増加したことが挙げられる。

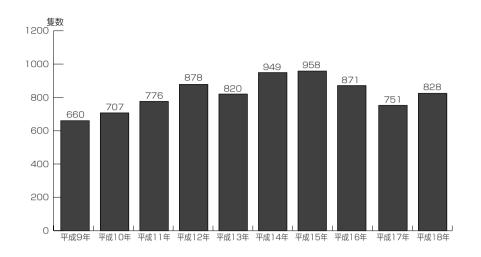
年区分	隻数	対前年比(%)
平成 9年	641	100.0
平成10年	702	109.5
平成11年	763	108.7
平成12年	865	113.4
平成13年	809	93.5
平成14年	932	115.2
平成15年	938	100.6
平成16年	835	89.0
平成17年	721	86.3
平成18年	772	107.1



	平成 18年			平成 17年		
国 籍	隻 数	構成比 (%)	対前年比 (%)	隻 数	構成比 (%)	
北朝鮮	202	26.2	104.7	193	26.8	
パナマ	150	19.4	109.5	137	19.0	
韓国	132	17.1	113.8	116	16.1	
ロシア	61	7.9	89.7	68	9.4	
カンボジア	80	10.4	140.4	57	7.9	
その他	147	19.0	98.0	150	20.8	
計	772	100.0	107.1	721	100.0	

管内外国貿易船入港隻数等推移表

年区分	隻数	対前年比(%)
平成 9年	660	101.2
平成 10 年	707	107.1
平成 11年	776	109.8
平成 12年	878	113.1
平成 13年	820	93.4
平成 14年	949	115.7
平成 15年	958	100.9
平成 16年	871	90.9
平成 17年	751	86.2
平成 18年	828	110.3



管内外国貿易機入港状況

空港		米 子	空港		鳥取空港	出雲空港
年	定期便	チャーター便	臨時便	小 計	チャーター便	チャーター便
平成 15年	152	6	0	158	10	10
平成 16年	156	16	2	174	15	30
平成 17年	154	22	0	176	10	10
平成 18年	156	8	2	166	11	12

※米子空港の開港:平成14年4月